

商品・工法名称	易接着保護マットボランスPE600 (被覆施設を設ける処分場または中間貯蔵施設用)																																									
商品・工法の分類	<input type="checkbox"/> 瓦礫処理、 <input type="checkbox"/> 除染作業、 <input checked="" type="checkbox"/> 除染仮置き、 <input type="checkbox"/> 復旧・復興、 <input checked="" type="checkbox"/> その他																																									
商品・工法概要	ポリエチレン遮水シートを保護する為、容易にシートおよびマット同士を接着・接合することが可能で、通常の保護マット品と比較して接着性能を向上させた商品。易接着保護マットボランスPE600の提案。																																									
商品規格・概略図等	<p>保護マット特徴として、熱融着接合したとき安定した接合強度を得られます。またポリエチレン遮水シートとも容易に接合できる易接着保護マットです。</p> <p>易接着保護マットの構造は、ポリエステル長繊維不織布の表裏層にPET-PEの2成分短繊維不織布がある3層構成になっています。易接着保護マットの性能は下記の通りです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>単位</th> <th>方向</th> <th>規格</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重量</td> <td>g/m²</td> <td>—</td> <td>600以上</td> <td>JIS L 1908準拠</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">引張強さ</td> <td rowspan="2">N/5cm</td> <td>縦</td> <td>1200以上</td> <td rowspan="2">JIS L 1908準拠</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>1200以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">伸び率</td> <td rowspan="2">%</td> <td>縦</td> <td>60以上</td> <td rowspan="2">JIS L 1908準拠</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>60以上</td> </tr> <tr> <td>貫入抵抗</td> <td>N</td> <td>縦</td> <td>800以上</td> <td>ASTM D 4833準拠</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ボランスPE600</th> <th>通常の保護マット</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工性</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>接着強度</td> <td>1</td> <td>1.2</td> <td>HDPEとのせん断強さ</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実測値であり保証値ではございません。</p> <p>【規格】2m×50m 巻 【メーカー定価】1800円/m²</p>	項目	単位	方向	規格	試験方法	重量	g/m ²	—	600以上	JIS L 1908準拠	引張強さ	N/5cm	縦	1200以上	JIS L 1908準拠	横	1200以上	伸び率	%	縦	60以上	JIS L 1908準拠	横	60以上	貫入抵抗	N	縦	800以上	ASTM D 4833準拠		ボランスPE600	通常の保護マット	備考	施工性	○	◎	—	接着強度	1	1.2	HDPEとのせん断強さ
項目	単位	方向	規格	試験方法																																						
重量	g/m ²	—	600以上	JIS L 1908準拠																																						
引張強さ	N/5cm	縦	1200以上	JIS L 1908準拠																																						
		横	1200以上																																							
伸び率	%	縦	60以上	JIS L 1908準拠																																						
		横	60以上																																							
貫入抵抗	N	縦	800以上	ASTM D 4833準拠																																						
	ボランスPE600	通常の保護マット	備考																																							
施工性	○	◎	—																																							
接着強度	1	1.2	HDPEとのせん断強さ																																							
使用・施工条件 適応場所など	被覆施設を設ける処分場または中間貯蔵施設内の保管施設の直壁部に使用します。																																									
その他必要資材	熱風式融着機、ガスバーナー																																									
使用・施工上の 留意点	ガスバーナー等で接着する際は、火災の危険性があり十分注意して行うことが必要です。																																									
維持管理																																										
経済性	従来の保護マットより容易に接着させることができ、施工期間を短縮することが可能です。また接合部の接着性能が良く、接合不良を発生させにくい敷設が可能です。																																									
参考文献	環境省ホームページ 中間貯蔵施設 (図4) 中間貯蔵施設のイメージ図																																									
問合せ先	東洋紡績株式会社 スパンボンド事業部 石川、奥村 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア 電話03-6422-4858 FAX03-6422-4838 yuji_okumura@toyobo.jp http://www.toyobo.co.jp																																									